妙教寺だより

第43号

平成29年 8月

一心合掌　但行礼拝

お自我偈は上品の孝養

妙教寺第七世　順信院日薫

荒木 英知

お盆会の宗祖の遺訓

『口より金色の文字を出現す』

法蓮法師は毎朝口より金色の文字を出現す。此の文字の数は五百十字也。一々の文字変じて日輪となり、日輪変じて釈迦如来となり、大光明を放つて大地をつきとをし、三悪道無間大城を照し、乃至東西南北、上方に向ては非想非非想へものぼり、いかなる処にも過去聖霊のおはすらん処まで尋ね行き給ひて、彼聖霊に語り給ふらん。我をば誰とか思食す。

我は是汝が子息法蓮が毎朝誦する所の法華経の自我偈の文字也。此の文字は汝が眼とならん、足とならん、手とならんとこそ、ねんごろに語らせ給ふらめ。其の時、過去聖霊は我が子息法蓮は子にはあらず善知識なりとて、娑婆世界に向つておがませ給ふらん。是こそ実の孝養にては候なれ。

（法蓮抄）

〝暑中御見舞申し上げます〟

皆様には益々御健勝の御事とお慶び申し上げます。

かねがね檀信徒の皆様より、当山の護持興隆の為にご浄財喜捨を賜り、又、宗祖御降誕八〇〇年記念事業や諸行事のご奉仕など、種々の高配に対し心から御礼申し上げます。

お自我偈は上品の孝養

さて、巻頭の宗祖日蓮大聖人さまの御遺訓を要約しますと、法蓮法師（曽谷教信殿）は、毎朝かならずお自我偈を唱えておられるから、口から金色の文字を出されるのと同じであります。この金色のお自我

偈の文字は五百十字です。この一々金色の文字の輝きは、さらに光をまして日輪（太陽）となり。

さらには、その輝きは釈迦如来となって、おおいなる光を放って大地をもつきとおして、地獄・餓鬼・畜生の三悪道、ひいては地獄の中で最も重い責苦をうける無間地獄をも照し出し、東西南北のすべて、上の方に向っては非想非非想天というはるかかなたの天界までも照して、どこであろうとも、亡くなられた父君の聖霊のおられるところまで尋ねて行って、聖霊に向って「私を誰と思われますでしょうか。私はあなたの子の法蓮が毎朝唱えておられます法華経のお自我偈の文字です。この文字は、あなたの眼ともなり、耳ともなり、足ともなり、手ともなるのです」とていねいに語るでありましょう。と法華経自我偈の功徳の深さを語られた書です。

ご報恩追善回向の功徳

曽谷教信は、日蓮大聖人の有力信徒の一人で、法蓮という法号を授けられるほどの信仰の篤い方でした。法蓮は、父の十三回忌にあたり、法華経五部を転読したのですが、そればかりでなく、父が亡くなった日から、十三回忌の日にいたるまで一日も欠かさず毎朝「お自我偈」を唱えて報恩の回向をしました。

五種の大切な修行

「お自我偈」とは、法華経如来壽量品第十六の「自我得仏来」から「速成就仏身」にいたる経文のことを指し、そこには、永遠にして不滅なる釈尊はいつどこにおいても私たちとともにあり、煩悩（心の迷い）に満ちた世に生きる私たちを見守りつつ、慈悲にあふれたあたたかい救いの手をさしのべてくださることが説かれています。

「法蓮抄」の中で日蓮大聖人は、受持・読・誦・解説・書写（仏道修行者の行うべき五種の大切な修行）についてご説明になり、法蓮が「お自我偈」を唱えることのはかりしれない功

徳についてお説きになります。

特に本月は、お盆会の行事を迎えます。私たちも法蓮法師にまけぬよう「正行」である、「御題目」を唱えて「お自我偈」を読誦し、日蓮大聖人におほめ頂きたいものです。

日静清大姉を想う

さて、當山の護持興隆の為や宗祖御降誕八〇〇年慶讃記念事業などのご報恩ご浄財喜捨によって、昨年より第二期事業（慶讃事業委員会より事業報告詳細は別紙）が推進いたす中、平成二十九年一月二十八日、永きに亘り、多くの檀信徒の方々の信望を集められ、妙教寺の筆頭総代・護持会会長古賀静枝女史の突然の御逝去に接し、これから幾多の事業に傾注し、いよいよその重責を担い、住職と一心同帰の如く、邁進されんとする時、図らずも病に倒れられ、その実現を見ることなく霊山浄土へ他界せられ、その想い、その夢を有縁の諸人に託されたのです。しかるにその事業緒につくも、その期至らず。大乗院妙導日静清大姉霊位憂うることなかれ。

唱題修行を行う故古賀筆頭総代
婦人会主催寒修行にて

ここに、状を案ずるに、日静清大姉霊位は、貴女は、篤き御信仰によって、妙教寺の寺門興隆発展に御尽力されました。殊に　昭和五十八年より婦人会役員となられ　平成十二年より十四年間婦人会会長を勤められ　平成二十五年より本総代役員、平成二十七年より當山開創以来、稀有なる妙法受持の女史として初めての筆頭本総代、護持会会長にご就任以来、その重責に尽力され心労を累ねて、絶えず宗門や菩提寺の興隆に心を砕いて頂きました。

また、日々の信行の範を私どもにお示しになり「行衣」（経帷子）を着帯し「身延山」や「緒本山」へ参詣や宗門活動の「海上施餓鬼会」や當山の「月施餓鬼会」及び、毎月の「東公園日蓮聖人銅像護持教会」参詣や「婦人会」「信行会」などの活動への参加を重ねられ、妙教寺山門護持に尽されました。

水のような心で修行

以来、寺門の隆昌発展にご奉仕の真を尽され、総代・地区総代・世話人会のご指導、お寺の婦人会・信行会の育成にも奮励され、本総代として、身延山を始め、日蓮宗の諸本山の団体参拝旅行や、幾多の本山参拝団を共にし、また、月々の信行会には必ず御出席になり、その御奉仕の有難き姿、御心つかいの細やかさを思えば、お寺としては、片腕をもぎ取られるよう

な痛恨に涙がにじみます。

お寺の年間の種々の法要の折は、前日準備・当日の御手伝い、後始末等、積極的に御出席になり、御世話される姿を拝見し、御人柄に常々心打たれ、種々の行事に欠かさずご出席され、御激励を賜りました。

法華経の教えを振舞う

まさに、「法華経を余人のよみ候は、口ばかりことば（言）ばかりはよめども心はよまず。心はよめども身によまず。色（身体）心（精神）二法共にあそばされたるこそ貴く候へ」（土籠御書）と宗祖のご教示の如く、法華経の教えを振舞うことに徹する全身心をそそぎこむお姿であり、妙法受持の生き方であったと思います。

又、宗祖の御遺訓に「されば先ず臨終の事を習うて後に他事を習うべし」（妙法尼御返事）の死の超克（ちょうこく）（それにうちかつ）を日々実感され、臨終の大事を解決することが先決であるのお言葉を色読された、篤き御信仰の偽わらざる行動に触れ、多くの檀信徒の信望信頼を集められている事を見て、私達に、日蓮宗の真の信者のあり方を身を以て示されていると思っておりました。

嗚呼、古賀総代様、あと数年の更なる寿命を賜ることを得ればとの想いを致す時、真に痛惜の極み、哀別の悲しみに満ち、ただ感慨の情うただ禁ぜざるを得ず。

想えば、本年一月、當山の年始新年会にもご出席され、健康上の都合もあるが、「会長として勤たい」との御言葉を頂き、私達私どもは、必ず快癒されるものと信じ、日々の健康をお祈りしていましたのに、突然の御逝去にて、役員一同は、「溺れる者がすがりつく、杭をうしなうように」とまどうばかりで御座います。檀信徒一同悲しみにくれております。

ただ、再び、その御温容に接し得ず、御声咳を聞き得ないことを悼みます。

慈をもって身を修める

日蓮大聖人の著「報恩抄」の一節に、「極楽百年の間修行するも、現世（この世）の

拝む心で尊い品を
梅谷佛具店
仏壇・仏具・寺院用具寺院納骨堂設計施工

本店 〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9
TEL (092) 271-0456・FAX (092) 271-0464
工場 〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL (092) 806-7499・FAX (092) 807-1079

汚乱せる中の真心の修行の一日に及ばない」と信者のあり方を教えられています。

貴方こそ、この一節の御教えからすれば、日蓮大聖人の真の御弟子、立派な御一生であったと存じます。

改めて、永年の御功績に対して、妙教寺護持会・檀信徒一同、心より厚く御禮もうしあげると共に、今後、残された私共は、来る、平成三十三年に宗祖に対するご報恩の誠を捧げる「日蓮大聖人御降誕八〇〇年慶讃年の御正当年」を迎えますが、當山報恩・第二期慶讃整備事業や御降誕八〇〇年慶讃大法要等の奉行について、伊藤敏夫筆頭総代護持会会長様を中心に役員一同は異体同心の決意を新たにして、お寺の護持運営と慶讃記念事業の達成円成することをお誓いいたします。

ここに、そのご法勲に対し衷心より報い、妙法大乗院妙導日靜清大姉霊位の、その法勲を称え、當山歴代の特別永代法号位に列し、御冥福を御祈り申しあげます。

古賀家に届けられた感謝状並に記念品の供花

護持会新役員ご紹介

今般、法人本総代役員改選補欠補充については、日蓮宗規則に副って、妙教寺住職代表役員の職務として、このたび、筆頭総代と護持会会長並びに慶讃事業委員長に、信行会会長や本総代を努められた、大野城市乙金地区の「伊藤敏夫」様に、お勤めいただきお願いいたしました。

また、春日市春日地区の白水繁則様の本総代ご退任により、新任本総代には、當山の建築関係全般の護持に携わってこられた、事業担当補佐や護持会会計役員等御奉仕いただいている、福岡市地区の「三好康昭」様に、また、護持会活動諸般に携わってこられ、婦人会会長を歴任された、大野城市仲畑地区の「村上英子」様に本総代に推挙申し上げましたのでご報知いたします。

つぎに、先般、本総代及び護持会各会合同役員会を開き、護持会役員改選に関して、護持会規約にそって登用するにあたって、事務局より、また、春日市春日地区の古賀重子様のご退任により、婦人会副会長に、春日市の大谷地区の「田中澄江」様と婦人会役員に筑紫野市岡田地区の「安武ちづ子」様に、また、大野城市栄町地区の藤目久美様のご退任により、信行会副会計に、春日市弥生地区の「松尾真理子」様に、ご就任の推薦表明があり、全員一同の賛同を得て、檀信徒護持会総会においてご承認をいただきましたことをご報告致します。

護持会退任役員に感謝

また、本総代さまや各会ご退任の三名の各位の皆様の大なるご奉仕を賜り、菩提寺の寺門興隆の為に、ご就任中は労苦を戴き、住職として甚深の謝意を表し衷心より厚く御礼申し上げます。

これからは、宗祖御降誕八〇〇年慶讃事業の推進に止まらず、「自分達の寺を護って行く、菩提寺を護って行く」を合言葉に、忍難慈勝の大恩に報い邁進し、護持会役員並びに慶讃事業委員会一同が、異体同心し護持護法に取り組んで行く事を確認いたした次第です。

護持会新役員に期待

最後に、本総代並びに役員の任とは、日蓮大聖人さまの勅命として受け止められ、宗祖のお言葉にあるように「異体同心」の心をたいして、寺門興隆を第一義として、自己の信行と檀信徒教化に精進され、さらなる御奉仕行、お寺の年間行事及び信行会・婦人会行事の参加に徹していかれることと、固く信ずるもので御座います。

また、檀信徒の絶大なるご理解をいただき、各位の一層の御支援御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げご挨拶といたします。

南無妙法蓮華経

就任のごあいさつ

筆頭総代・護持会会長　伊藤　敏夫

檀信徒総会にて挨拶される
伊藤筆頭総代

暑中お見舞い申し上げます

この度、護持会会長・筆頭総代を仰せつかった大野城市乙金の伊藤敏夫と申します。浅学非才の身ではありますが妙教寺が末永く発展しますように檀信徒の皆様のご支援ご協力を賜りながら務めてまいりたいと思います。

さて、皆様方もご存知とは思いますが、本年一月二十八日、妙教寺の発展の為に永らくご貢献されました前筆頭総代・護持会会長であられた古賀静枝様がお亡くなりになられました。ご生前のご遺徳をしのび、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

古賀様のご逝去を受けまして当山ご住職並びに各役員の方より筆頭総代・護持会会長のご要請がありました。再三お断りしましたが、度重なるご要請を受け通常三年任期の所二年間という条件でお引き受けさせていただく事

となりました

私は先代ご住職日貫上人や六世日賢上人時代の事はあまり存じませんが、これから二年間、現ご住職、荒木英知上人の下で檀信徒の皆様と共に妙教寺の年間行事をもとより西筑組門中会主催の海上施餓鬼・お題目のつどい等、宗門に関する行事への参加協力、又、現在進行中の当山における日蓮大聖人御降誕八〇〇慶讃事業の総仕上げに向けて役員・檀信徒一丸となり異体同心で取り組んでいきたいと思います。

最後に、妙教寺別院　元寇園教会の担任となられました高野英典上人が元寇園教会維持発展の為、菩薩行としての農業や清掃活動に、ご家族やご有志の方々と共に奮闘され、併せて妙教寺の嘱託職員として妙教寺の拡充にも尽力されておられます。私共も妙教寺同様、元寇園教会の行事等にもできるだけ足を運び護持発展に協力していきたいと思います。

簡単ではございますが就任のご挨拶とさせていただきます。

合掌

護持会より

◆護持会費納入について◆

月　額　　1,000円

一年間　12,000円

会費納入はいつでも受付けています。

問合せ 092（581）1266

婦人会会長　植村　徳

暑中お見舞い申し上げます

檀信徒総会にて挨拶される
植村婦人会会長

皆様方には日頃より婦人会活動にご協力いただき心より感謝申し上げます。

お盆を迎える頃にはいつも日蓮大聖人の御遺文の『盂蘭盆御書』の一節を拝読させて頂いております。

「悪の中の大悪は、我が身にその苦を受くるのみならず、子と孫と末七代までも、かかり候いけるなり。善の中の大善も、またかくの如し云々」

私自身、心の中に知らず知らずの内に間違った心が芽吹いてくることがあります、しかし、お題目の御縁を頂いたおかげで大きな過ちをせず、山あり谷ありではありますが今日までなんとか暮らせておりますことに大変感謝をしております。

次は、次世代の子や孫にもこのお題目が途切れることなく受け継がれていかなければいけません。先の御遺文に示されていますように善い事も悪い事も必ず繋がっていきます。そこで、私達の心持ちや行

いが大切となってきます。その為には自分自身が手本となれるよう、お上人方よりお彼岸等のご法話でよくお聞きしております。

『六波羅蜜』の六つの修行①「布施」（人に、教えや財をもって恵こと）、②「持戒」（戒律を保つ行い）、③「忍辱」（苦しみに耐え抜く行い）、④「精進」（心身を打込んで努力すること）、⑤「禅定」（心を不動平静にすること）、⑥「知恵」（根本の正しい教えを体得すること）、に日々心がけたいと思います。まだまだ私にとっては難しく遠い道のりではありますが、ご住職上人はじめ山務のお上人様方のご指導を頂きながら一歩一歩努力をしてまいりたいと思います。

毎日暑い日が続いております。檀信徒の皆様方にはどうかお身体に十分お気を付けて下さいませ。

合掌

婦人会より

★婦人会費納入について★

一年間　2,400円

会費納入はいつでも受付けています。

問合せ 092(581)1266

人と人
人と空間の調和

株式会社 アイプランニング

〒811-1313 福岡市南区日佐3-32-11

TEL/FAX 092-210-6183

建設業全般　2×4住宅

公共工事　2×4輸入住宅

宗祖日蓮大聖人御降誕八〇〇年

慶讃記念事業について

事業担当長　臼井　義光

◆第二期事業追加工事について

●工事内容

一、庫裡二階・分電盤取替え工事（終了）

旧分電盤

新分電盤

二、庫裡玄関庇・防水工事（終了）

工事後

工事前

●工事以外の事業

一、宗門（宗務院・宗務所）宗祖御降誕八〇〇年慶讃勧募金（課金）支援（二回目）

●今後予定されている事業

一、宗祖日蓮大聖人御降誕八〇〇年報恩慶讃大法要奉行（未定）

二、住職入寺晋山式法要（未定）

三、徒弟教育の支援（未定）

四、山門入口・駐車場入口段差補修工事（未着工）

五、庫裡三階リフォーム工事（未着工）

後少々期間がかかると思いますが、御理解・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

宗祖御降誕八〇〇年
慶讃記念事業委員会

早い仕事より確かな仕事、技術と信用の

(有)臼井組

建設業

〒811-2108 福岡県粕屋郡宇美町ゆりが丘 4-3-9
TEL 092－932－7397

スナップ写真でつづる

古賀靜枝様の思い出

平成 19 年西筑組主催第 36 回海上施餓鬼会が行われた唐津シーサイドホテルの前にて

平成 19 年唐津シーサイドホテルで行われた、西筑組主催第 36 回海上施餓鬼会に参加された時

平成 21 年博多港国際ターミナルに於て行われた西筑組主催第 38 回海上施餓鬼会に参加された時

平成 19 年西筑組主催第 36 回海上施餓鬼会にて献花された時

平成28年筆頭総代として檀信徒総会にて挨拶された時

三沢清正公堂にて年末の大掃除の菩薩行をされた時

平成28年順忠院日貫上人第13回忌にてお焼香された時

婦人会主催寒修行にて唱題修行をされた時

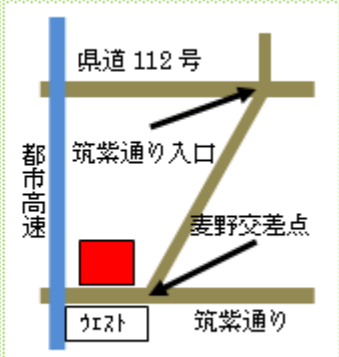
平成28年元寇園教会芋堀会に参加された時

正月お供え餅・餅つき会に参加された時

《心より古賀静枝様のご冥福をお祈り申し上げます》

ロータス スマイル車検

民間車検工場
井上自動車株式会社
福岡市博多区麦野 1-1-38
TEL：092-581-4607
FAX：092-581-4796



《倶生霊神符》着帯のおすすめ

「日蓮宗霊断師会パンフレットより」

①倶生霊神という神様を知っていますか？

倶生霊神という神様は、私たちがこの世に生まれたときから同時に、この身体に宿り私たちの命をお護り下さる、ご本仏と私たちをつなぐありがたい大切な二天です。
私たち各々の双肩に宿り、あなただけを専属に護り、その信仰の度合いや使命の貢献度により、より大きなご加護を下さいます。

◎一神を同生天（どうしょうてん）といい、
　身体（健康）を護り・福を与えます。
◎一神を同名天（どうみょうてん）といい、
　生活（経済）を護り・徳を与えます。

②倶生霊神符の活用法

家族全員に着帯を…家内安全の秘訣です。
大切な人にも…自分一人の幸せだけでは楽しくありません。
引っ越しや旅行などの時に…方位除けとして。
霊断を受けたら…まず着帯して下さい。
知人の悩みにも…まず勧めて下さい。きっと気持ちが落ち着きます。

お寺の鬼子母神様・お稲荷様等のお札・お守りとご一緒でも結構です。ご利益が倍増し心願満足・心願成就します。

③倶生霊神様の御加護

心願成就　何事でも一心に祈りをささげれば必ず叶います。
身体健全　あなたの健康をお護りします。
商売繁盛　お店が繁盛して驚くほど業運が良くなります。
業務繁栄　上司や同僚・取引先に愛されて能率が上がります。
交通安全　運転する人もしない人も自然に法規を守り、不注意が無くなり事故を起さなくなります。
試験合格　気持ちが静まり、実力を出せるようになります。
交渉成就　希望する目的通りに運びます。
当病平癒　医療の効果があらわれ、全快が早くなります。

④倶生霊神符『着帯』の大事

信仰の強さとは何でしょう。

信仰の強さとは、お金を納める事・品物を奉納する事だけで表すものではありません。

本当の信仰は、私たちが日々の生活の中でご本仏の子だとの自覚に立ち、争いや苦しみの無い世界となるように、互いを尊び合えるような活動を行うことです。

この倶生霊神符を、着帯する（肌身離さず持ち続ける）行為が、信仰の強さを表わす第一歩になるのです。信仰を強くすれば倶生霊神様のご加護は強くなります。

宗祖日蓮大聖人は、乙御前に「人の心かたければ神のまもり必ずつよしとこそ候へ」とお教えになられました。

強い信仰により大きなご利益を私たちは戴くのです。倶生霊神符を着帯し、お題目をお唱えし、「**毎月お寺でその月のお守りを交換**」し、祈りをささげてお寺の行事のお手伝いやお掃除をする等、自分の体を使って奉仕する布施行も大切な、信仰を強める行為です。出来ることから始めて下さい。その一歩が着帯です。

お守りである倶生霊神符は **5** 色あり、月ごとに色が変わります。
（1 体：300 円）

投稿欄

西筑組主催・第46回 海上施餓鬼大法要並びにお題目の集いに参加して

妙教寺修徒
松尾　英勝

毎年恒例となっております。西筑組主催の海上施餓鬼会が七月十一日に営まれました。数日前には、西筑組組内であります、朝倉地区では集中豪雨による甚大な被害が起こり、当日は朝倉地区の檀家様の参加が少ないのではと、思っておりましたが、例年並みに参加されていて、朝倉地区の檀家様の信仰の強さを感じました。

本年も厳粛に執り行われた
海上施餓鬼の法要の様子

當山参加者の内、三名が初めて参加され、法要並びに唱題修行に於いても一心にお経・お題目を唱えられ、「清々しい気持ちになりました。」と笑顔で答えておられました。

宗祖御降誕八百年の年には、第五十回を迎えることになります。私もこの年には沢山の檀信徒の皆様とご一緒に、元寇の役に於いて亡くなられた彼我両軍の戦死者並びに横死の殉難者等他の霊に、ご供養申しあげたいと思います。

南無妙法蓮華経

平成二十九年一月九日 新年福引大会 「自転車が当っちゃいました」

北九州市　梅﨑　桃華

博多湾を望むテラスに於いて
献花を行う参加者の皆様

私は一年の楽しみの中にこの福引大会もありました。私は毎年この大会に来ています。昨年は、私の母が自転車を当て、家族たちでもり上がっていました。

私はいつも、自転車などの大きいものは当たっていませんでした。いつも、福引の景品を見ては、「あれが、当たったらいいな。」などと、言っていました。そして今年も、そんな事を

昨年はお母さんが、今年は娘さんが
自転車を GET！

言ってました。
　一回目は、お菓子が当り、喜んでいました。そして二回目、ずっと自分の番号が呼ばれず、あきらめていました。すると、私の番号が呼ばれたと、母たちが言っていました。私は何が当ったのか分からないまま、手をあげると、なんと自転車でした。まさか自分が当ると思ってなくてすごくびっくりしました。
　そしてみんなから、「家族で二連続なんてすごいね。おめでとう。」などと言ってくれました。私はとてもうれしくて、家に帰ってから、写真を撮りました。
　こんな機会をくれて、とても感謝しています。この自転車をずっと大切に使っていきます。本当にありがとうございました。

元寇園教会より

担任　高野英典

合掌

〝暑中お見舞い
申し上げます〟

　毎日暑い日が続きますが檀信徒の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか
　さて、先月七月五日に発生しました北部九州を襲った記録的豪雨では私共、西筑組内の甘木・朝倉市、東峰村、杷木町をはじめ大分県日田市等で甚大な被害をもたらしました。
　ここにお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共にご遺族の皆様に謹んでお悔やみ申し上げます。
　未だ被害全容はわかっておりませんが、被災地区の日蓮宗寺院そのものには被害が無かったものの、多数の檀家様が被害に遭われております。被害に遭われました方々に心よりお見舞い申し上げます。
　現在、**福岡県宗務所に於て「平成二十九年七月九州北部豪雨」被害勧募金**を受付ております。詳しくは、妙教寺までお尋ね下さい。
　さて、元寇園教会では毎月十七日・二十三日の施餓鬼会の他に、初夏（六月）の芋苗植え、晩秋（十一月）の芋掘りの行事を行っています。本年も去る六月十七日（土）に妙教寺婦人会を中心に総代役員様等三十二名のご参加を頂き、芋苗植え会を行いました。今回は妙教寺税務担当の税理士・三好美貴先生にもご参加いただきました。

婦人会役員並に有志の皆様により、本年は1000本の芋の苗を植えて頂きました

　昨年は猪（いのしし）等の被害で残念ながらほとんど収穫が無かったのですが、今年は例年の電気柵の線を3本から4本に増やし柵の内側に防獣用の高さ1mのワイヤーメッシュを立て畑全体を囲いました。又、

空からのカラス等、野鳥のいたずらを防ぐ為のスチール線を張り万全の対策をしました。秋の収穫祭を左記の日程で予定しています。

芋掘り収穫祭（婦人会・信行会協賛）

○日時：11 月 12 日（日）午前 8：30 妙教寺集合
※小雨決行します（送迎いたします）
（直接行かれる方は、9：30 頃までに現地に集合）
○ご参加希望の方は、婦人会会長 植村様か、妙教寺内 髙野までご連絡下さい。
○ご家族ご友人等、お誘い合わせてご参加下さい。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

又、夏は雑草との戦いでもあります。先日、七月十七日（日）にはご有志の方十二名で芋畑の草取りをして頂きました。暑い中ありがとうございました。

有志の方々に、生茂る芋畑の草取りをしていただきました

元寇園教会の迷犬？パンチも八月三十日で満一歳となります、一回（まわ）り大きくなりましたが、まだまだ番犬には程遠いみたいです（フレンドリーですが）

パンチです。あご髭は立派ですが、まだ子供です皆さんよろしくお願いします。

当店お勧め商品

ひよ子銘菓詰合せ

心寄せ 1,620 円
（本体　1,500 円）
名菓ひよ子×9 個
ひよ子サブレ×6 個

笑顔寄せ 2,160 円
（本体　2,000 円）
名菓ひよ子×12 個
ひよ子サブレ×8 個

笑顔寄せ 2,160 円
（本体　2,000 円）
名菓ひよ子×8 個
ひよ子サブレ×7 個
ピィナンシェ×6 個

夢遊び 3,240 円
（本体　3,000 円）
名菓ひよ子×16 個
ひよ子サブレ×7 個
ピィナンシェ×7 個

※檀信徒様のお買い上げは、当店に限り　10%引きとさせていただきますので、
ご気軽にご来店下さいませ。お待ちしております。

地方発送承ります

名菓ひよ子
イオン大野城店

大野城市錦町 4 丁目 1-1　イオン大野城店 1 階
TEL・FAX　092－592－2126

行事スナップあれこれ

1/9　新春星祭り大祭
本年も大勢のお参りがあり、恒例の福引き大会は盛大に行われました。

1 月元旦　新春初参詣祝祷会
厳粛な法要が行われこの後甘酒が供養されました。

4/9　釈尊降誕会（花まつり）
婦人会役員並びに有志の方々により綺麗な花御堂が作られました。

1/22　婦人会主催寒修行
一心にお題目を唱える檀信徒の皆様。

6/28　故古賀靜枝前筆頭総代自宅ご霊前に於て感謝状と記念品が贈呈されました。
（御主人、古賀典様　代授）

6/17　元寇園教会芋苗植え会
婦人会・信行会の協賛を得て本年は、1000 本の苗を、植えました。

5/28　平成 29 年檀信徒総会
伊藤筆頭総代新体制は満場一致で承認されました。

7/23　土用の丑ほうろく灸祈祷会
日蓮宗の修法により、頭痛封じ・身体健全他の祈願を行いました。

7/11　西筑組主催による第 46 回海上施餓鬼法要が執り行われ、當山より 18 名参加されました

7/2　信行会　写経修行
今回は、宝塔偈「此経難持～」の写経を行いました。

お寺の行事

◎9月3日(第1日曜)
・月例祈祷祭
午前10時より

◎9月17日(第3日曜)
・各家勧請守護神祭
・秋季彼岸施餓鬼供養会
午後1時より

◎9月20～26日(水～火)
・秋季彼岸棚経廻り
早朝より

◎10月1日(第1日曜)
・月例祈祷祭
午前10時より

◎10月8日(第2日曜)
・宗祖お会式桜花つくり
午前9時より

◎10月15日(第3日曜)
・宗祖日蓮大聖人お会式
・月施餓鬼供養会
午後1時より

◎11月5日(第1日曜)
・月祈祷祭
午前10時より

◎11月19日(第3日曜)
・月施餓鬼供養会
午後1時より

◎12月3日(第1日曜)
・月祈祷祭
午前10時より
・三沢清正公堂大掃除
午後より

◎12月17日(第3日曜)
・年末煤払い大掃除
午前9時より

◎12月24日(第4日曜)
・年末総供養施餓鬼会
・信行会主催特別講演
午後1時より

◎12月27日(第4水曜)
・正月お供えの為の餅つき
午前8時より

◎12月28～30日(木～土)
・正月飾付け準備

◎1月1日(月)
・初参詣祝禱会
午前1時より

◎1月1日～3日(月～水)
・新春三ヶ日一部経読誦会
午前8時より

◎1月8日(成人の日)
・各家勧請守護神祭
・年頭施餓鬼供養会
・開運星祭り
・新春福引き大会
午後1時より

◎1月21日(第3日曜)
・寒修行会(婦人会主催)
午前10時より

※行事予定日・時間は、変更させて頂くことがありますので、事前に発送します案内でご確認下さい。

◎毎月 第1日曜日は
・信行会（12時より）
（1月・8月は諸行事の為休みます）
・12月の信行会は特別講演となります
・三沢清正公堂お参り
（午後より）

発行所　非売品
大野城市錦町二丁目一番二七号
春日山 妙教寺
〇九二（五八一）一二六六

≪御霊屋・納骨堂　加入者募集≫
〇近代的格調高い
〇耐久性にすぐれる
〇御先祖様をおまつりするのに
相応しい荘厳な佇まい

※一時払い不可能な方は、分割払い制度をご利用下さい。
※詳しくは、當山ホームページにてご確認下さい。お寺又は護持会事務局まで、お問い合わせ下さい。

春日山 妙教寺　092－581－1266